

**ALL TAGAWA 安心安全プロジェクト**  
**田川8市町村が連携し守る13万人の命**

福智町は、住民の安心安全を守るため、12月7日に田川市民会館で「田川地区安心安全なまちづくり協定」を締結しました。警察や消防署、田川8市町村の連携強化を約束したこの協定。出席した首長を代表して挨拶した二場公人田川市長は「連携を密に住民の安心安全を守りたい」と真剣なまなざしを向けました。



↑ 犯罪被害者支援や暴力団排除運動など、具体的な取組は来年4月から実施。

↓ 一日作業したにもかかわらず、終始笑顔が絶えなかった絆農園での農作業。



**FIWC九州が絆農園で支援活動**  
**新たなつながり生んだ絆農園での土仕事**

FIWC九州の大学生6人は、地元の子どもたちを集め11月29日に絆FC主催で初実施した「絆農園」での農作業を支援しました。参加児童11人は、朝から畑の除草作業、午後から玉ねぎの苗付けを体験。大学生たちの優しい指導もあり、子どもたちは最後まで笑顔を絶やすことなく農作業をやり遂げました。

**田川警察署少年補導員連絡会が町長を表敬訪問**  
**再犯防止部門で内閣総理大臣賞を受賞**

田川補導員連絡会が再犯防止部門で内閣総理大臣賞を受賞し、12月3日に黒土町長へ報告しました。同部門で選ばれたのは県内初。入船清会長は「田川市郡8支部102人全員で頂いた賞、施設や学生とも協力してきた成果」と笑顔。町長は「これを機に地域全体で育成する機運が高まってほしい」と期待を寄せました。



↑ 受賞を報告した右から入船清会長・大井達也さん(金田)・福田正人さん(伊方)

↓ 今年が初の取組で、喜怒哀楽の「怒」の感情について講義を行う大西准教授。



**赤池中学校でアンガーマネジメント教室**  
**感情の連鎖を断ち切る術を学ぶ特別授業**

赤池中の1年生68人が、12月1日に「アンガーマネジメント教室」に参加しました。講師に筑紫女学園大学の西准教授を招き、自分の感情を見つめ整える方法を講義。西准教授は「怒の感情はまた新たな問題を生み出すこともあり感情の連鎖を起す。だから自分の感情に気づくことが大事」と言葉を強調しました。

↓ 市岡元氣さんが協力した入浴剤「ふじの幻湯」は、町ふるさと納税返礼品としてラインナップ予定。



**市岡元氣さん「ふじ湯の里」で収録**  
**化学の力で「美人の湯」を再現**

登録者数が20万人を超える化学系のYoutuber・市岡元氣さんが「ふじ湯の里」を訪れ、採取した「美人の湯」の入浴剤を作る動画を撮影しました。再現は、脱衣所にある成分表を参考に、ケイ酸ナトリウムや炭酸水素ナトリウムなどの化学薬品を調合して製作。コメント欄には、「入浴剤ほしい」の声が多数挙がり好評を博しました。



**金田・神崎山笠競演会関係者が暴排宣言書を提出**  
**地域一丸で暴力団排除への決意を表明**

金田・神崎山笠競演会関係者による「暴力団排除宣言書」が11月30日に田川警察署で行われました。金田・神崎秋祭りイベント実行委員会が「暴力団関係者を関与、介入させない」など力強く宣言。これからも秩序を守った安心安全な伝統行事としての存続を目指し、地域と実行委員会のより一層の連携強化に努めます。



↑ 田川警察署長の前で宣言する金田・神崎山笠競演会関係者のみなさん。

↓ 美術の最高峰で入選した八幡窯・世良彰彦さん(左)と庚申窯・高靄享一さん(右)。



**改組 新 第7回日本美術展覧会**  
**美を追求した上野焼2窯元が日展で入選**

「改組 新 第7回日展」で、高靄享一さん(庚申窯)の「風砂」と世良彰彦さん(八幡窯)の「流韻」が、645作品の中から堂々の入選を果たしました。この結果を受け、高靄さんは「今後も自分の作りたいを作品にしたい」と今後の抱負を語り、世良さんは「結果に甘んじず、次は特選を狙いたい」と向上心を燃やしました。